



南海トラフ地震想定 地域と協働訓練

29日 神宮西自治会住民と短期大学部生

このたび、南九州大学短期大学部(学長 中瀬昌之)の国際教養学科生が、宮崎市・神宮西自治会の皆さんと協働して南海トラフ地震を想定した避難訓練を実施いたします。この訓練は昨年度に続き2回目となりますが、今回は主に、避難所運営について取り組みます。当日は、宮崎市防災コーディネータを交えて、自ら問題を見つけ、最善の形を模索する、いわゆる「PBL型」の防災訓練を実施する計画です。

参加学生たちは、地域と協働の訓練を通じて防災意識を高めることはもとより、実際の災害現場に身を置いたときに、広い視野と思いやりの気持ちを持って自立的に考え、行動できる力をはぐくみます。

つきましては、取り組みの様子取材について、ぜひご検討いただきますようお願い申し上げます。

記

日時	2024年9月29日(日) 9:00～正午
場所	①神宮西地区の一次避難所 (神宮西街区公園など計3ヶ所) ②南九州大学 宮崎キャンパス (体育館など)
参加者	神宮西地区住民 約80人 宮崎市防災コーディネータ 1人 国際教養学科 海野るみ非常勤講師、2年生13人

■当日のスケジュール(予定)

9:00～	学生、自治会役員らが②に集合し、事前準備
9:30～	①で訓練開始 (安全確認、点呼)
10:00～	②に徒歩移動 (講義、組み立て式ベッドやテントの設営訓練など)
正午ごろ	片付け、終了

■神宮西自治会との協働避難訓練について

地域住民と学生の防災意識向上などを目的に昨年度から始まり、国際教養学科の授業「ボランティア実践Ⅰ・Ⅱ」(担当;海野るみ非常勤講師)の一環として実施しています。当授業では防災講座、地域内の危険箇所を確認する「防災マップづくり・町たんけん」(7月)にも取り組み、今回の防災訓練が3つ目のプログラムとなります。

□取材希望の方は、下記までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ】

南九州大学短期大学部 国際教養学科 海野
rumino@mkjc.ac.jp および
ruminomich@nifty.com に「cc」でお送りください。

【発信元】

南九州大学 経営戦略課
TEL :0985-83-2111(代表番号)